

第3回 通信プロトコル

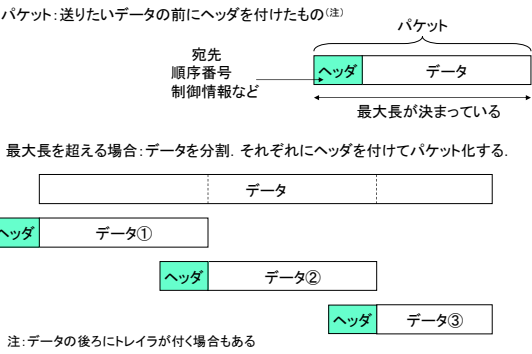
授業で説明した教科書の図・表
図4.1～4.3, 図4.5, 表4.2, 図4.6
図8.1, 図8.6, (補足スライド), 図8.2～8.4

練習

機能・特徴, 標準化対象	名称	レイヤ
ルーチング、中継	ネットワーク層	3
隣接局間でのフレーム伝送	データリンク層	2
アプリケーションに通信サービスを提供	アプリケーション層	7
電氣的条件、論理的條件	物理層	1
エンドプロセス間の通信機能	トランスポート層	4
プロセス間の会話	セッション層	5
情報の表現形式	プレゼンテーション層	6

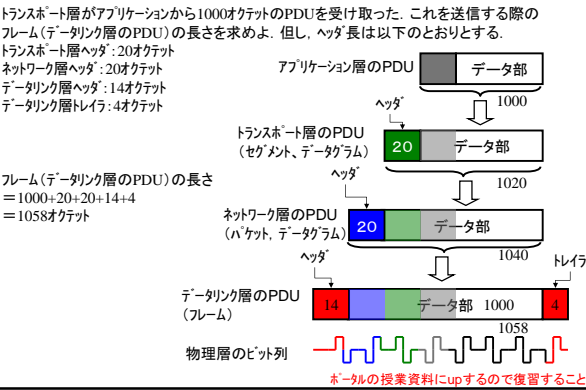
注: 名称と層番号のみの丸覚えでなく, 機能・特徴や標準化対象を総合的に理解すること.

パケットとヘッダ

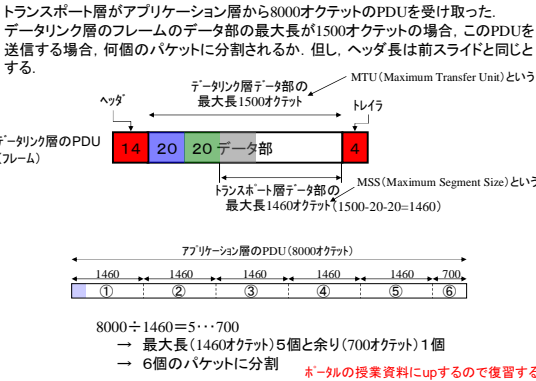


後で, ボールの授業資料にup

ヘッダとPDUの長さ



パケットの分割



ヘッダのオーバーヘッド

